

## 令和元年度 部局経営方針

部局名	教育委員会	部局長名	小林 英明	
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和元年度中に策定した計画 (根拠法令等)
	正職員	62	一般会計	1,304,010
	再任用職 任期付職	10	特別会計	0
	嘱託員	23	前年度繰越額(千円)	
	臨時職員	21	一般会計	622,850
			特別会計	0
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>「ふるさとを愛し、心豊かな人が育つ、個性が尊重されるまち」を基本目標とし、以下のことに取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生きる力をはぐくむ教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育、小中一貫教育、コミュニティ・スクールの三位一体の教育を進め、学ぶ意欲や学力向上を図るとともに、関係機関との連携を強化し、幼児教育、特別支援教育、小中学校の教育の充実を図ります。</li> </ul> </li> <li>2 魅力ある教育体制や環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の相談支援体制の充実に努め、いじめや不登校・虐待の防止を図るとともに、安全で安心な教育環境の整備、学校給食の充実を図ります。</li> </ul> </li> <li>3 地域が一体となった青少年の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の子どもは地域で育てる」という基本理念のもと、地域社会全体で子どもを守り育てる社会の実現を目指します。</li> </ul> </li> <li>4 社会教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応じた学習機会を提供するなど、生涯にわたって学ぶ環境を整え、社会教育の充実・振興を図ります。</li> </ul> </li> <li>5 図書館サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動を推進するとともに、市民との協働による図書館づくりを推進し、市民が利用しやすい図書館を目指します。</li> </ul> </li> <li>6 地域文化の保存・継承・活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種芸術文化活動を支援し、市民が広く芸術や文化に親しめる環境の整備を図ります。</li> <li>・若山牧水や高森文夫など、地域の先人の顕彰と、文化財の保存・周知・活用に努めます。</li> </ul> </li> <li>7 スポーツ活動の推進と環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ施設の適正な整備・改修に努めるとともに、各種団体との連携を強化し、競技スポーツの推進とアスリート育成、生涯スポーツの推進を図ります。</li> </ul> </li> <li>8 人権・平和の尊重 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」に基づき、人権教育・人権啓発の充実に努めるとともに、平和教育の充実に努めます。</li> </ul> </li> </ol>			

## 【成果と課題】

## 1 生きる力をはぐくむ教育の推進

令和元年度より、市内全小中学校でコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を設置し、地域と一体となって児童生徒を育成する体制を整えました。また、小中一貫教育の拡大とともに、キャリア教育を中心に据えながら、長期的な目標をもって指導を行えるよう9年間を見据えたグランドデザインの見直しを行いました。今後は、コミュニティ・スクール導入に伴い、学校がそれぞれの独自性を生かしながら、地域と一体となった学校運営を推進していくことが求められます。

## 2 魅力ある教育体制や環境の充実

不登校及び不登校傾向の児童生徒に対し、適応指導教室の教育相談指導員による、きめ細かな学習支援や教育相談活動を行うとともに、令和元年度から新たに配置したスクールソーシャルワーカーを活用し、学校や関係機関との連携強化に取り組みました。その結果、不登校児童生徒数は減少するとともに、いじめの積極的な認知や児童生徒の相談支援体制の充実により、生徒指導面で落ち着いた状況を維持することができました。今後は、児童生徒一人一人によりきめ細かな支援を行うとともに、関係機関と連携を密に図りながら魅力ある学校づくりを目指していく必要があります。

学校施設については、全ての小中学校の普通教室にエアコンを整備し、教育環境の向上を図りました。また、細島小学校改築事業では、校舎の耐震性及び教育環境の向上、周辺の老朽化した施設との複合化を目指し、実施設計及び地質調査を実施しました。

学校給食については、安全・安心な給食を提供することができました。また、増加傾向にあるアレルギー対応食の児童生徒に安全な給食を提供するため、対象品目、内容等の見直し作業に着手しました。

## 3. 地域が一体となった青少年の育成

地域教育力活性化事業では、地域の子どもと大人による「自然体験」や「伝統活動」などの世代間交流活動に10団体が取り組みました。この活動を通し、家庭や地域社会がもつ教育力を高め、子どもたちの豊かな心とたくましく生きる力を育むことにつなげることができました。課題としては、実施団体が例年同じであることや団体数が減少していることが挙げられますので、今後さらに周知方法について検討していく必要があります。

子どもの夢を支援する取り組みについては、中学生が自ら思い描いている夢や目標に向かって取り組む活動の支援を行いました。この取り組みをきっかけにして高校の進学先を決めたり、指導者からいただいたアドバイスを実践することで全国大会に出場したりするなど大きな成果を得ることができました。さらには、自らの技能の向上に加えて、取り組みに対する意識も大きく変わり、さらにステップアップすることにつながりました。今後も、より多くの児童生徒が応募できるような新たな周知方法について検討するとともに、成果のフィードバックのあり方を工夫していくこととします。

## 4. 社会教育の推進

社会教育団体の育成として、日向市青年団連絡協議会や日向市子ども会育成連絡協議会、日向市PTA協議会の運営や活動に対して助成を行いました。他地域の団体と連携し、事業を実施するなど新たな取り組みを展開している団体がある一方、会員数が減少している団体や、例年、同じような活動内容の団体があります。これまで以上に、団体に対して事業実施に向けたアドバイスを行うことで、団体の活動が活発になり、地域リーダーの育成や地域の活性化につながるよう努めていく必要があります。

## 5. 図書館サービスの充実

「第2向日向市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが絵本や読書に親しむ機会を提供しました。新たに、3歳6か月児を対象に「ブックスタートプラス」を開始しました。

図書館サービスの充実や利便性の向上に努めるとともに、飲食スペース開放やWi-Fi環境整備など、市民が利用しやすい図書館づくりに取り組みました。来館人数等が減少しましたので、来館を促進するような方策を講じる必要があります。また、ボランティアの参画により、「市民との協働による図書館づくり」を進めていますが、引き続きボランティアの拡充が必要です。

## 6. 地域文化の保存・継承・活用

芸術文化の活動では、市民参加による総合文化祭や美術展覧会を実施しましたが、文化の担い手の高齢化などの影響により、活動指標・成果指標ともに目標値を達成できませんでした。文化の裾野を広げていくため、市民の皆さんが身近に芸術文化に触れることができ、親しみのもてる展覧会となるよう、そのあり方も含め関係機関と検討を進めていく必要があります。また、本市の芸術文化の拠点施設である市文化交流センターが築30年を経過するなど、文化施設の老朽化が進んでいることから、計画的な施設改修や機器の更新に努め、長寿命化を図っていく必要があります。

「牧水・短歌甲子園」には、過去最高の申し込みがあり、市内からも2校が本選に出場して、盛り上がりを見せました。しかし、「青の国若山牧水短歌大会」の投稿数が減少したほか、「マスターズ短歌甲子園」は、参加チーム数、観覧者とも伸び悩んでいることから、今後さらにイベントの情報発信に力を入れるなどして、参加者や観覧者の増加に努めていく必要があります。また「短歌講座」をはじめ、市内イベントなどで、牧水に親しんでいただけるような機会を積極的に提供し、愛好者増加に取り組んでいく必要があります。

伝統的建造物群保存地区保存整備事業では、国庫補助事業を含む8件の修理事業に取り組み、歴史的な町並みの保存と景観維持向上に努めました。埋蔵文化財では、宅地造成事業に伴う山下遺跡の発掘調査を実施しました。旧石器時代や弥生時代の遺構遺物が検出されましたので、今後、適切な保存管理を行う必要があります。指定文化財では、関本勘兵衛家住宅漆喰壁の修理を行い、その保存に努めました。また、県文化財課と連携して神楽の悉皆調査を行いました。神楽以外についても、早急に悉皆調査を実施し、記録保存していくことが必要です。さらに、地域に伝わる伝統芸能をはじめ文化財を継承していく担い手が不足しており、その対策が課題となっています。

## 7. スポーツ活動の推進と環境づくり

全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技の際に、トイレの洋式化への改修を行い、全国から約2,800人の選手及び役員、そして約13,500人の観客を迎え、盛大に開催しました。

また、3つの競技団体に委託して選手や指導者の研修を実施し、スポーツアスリートの育成に努めたほか、各種スポーツ教室を開催し、生涯スポーツの振興に取り組みました。

スポーツ施設については、老朽化による修繕費用が嵩むことから、施設の利用頻度等を考慮し、整備を行う必要があります。

## 8 人権・平和の尊重

人権・同和教育の推進については、学校人権・同和教育推進協議会での各種研修会や教育集会所での研修会などに取り組み、部落問題をはじめとする人権問題の解決に向けて取り組みを進めました。

8月には、第36回日向市人権・同和教育研究大会を開催し、市職員や学校教職員、市民の皆さんなど、広く日向市全体での啓発に努めました。

# 総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

( 教育委員会 )

重点戦略								
重点プロジェクト								
基本 目標	施 策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数

**【重点戦略1】 未来へつなげる人づくり戦略**      **郷土愛を持ち、社会に貢献する元気な若者を育てます。**

1-1 未来を支える“ひょうがっ子”プロジェクト		令和元年度の主な取組内容				進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
1 教 育 文 化	1-1 生きる力を 育む教育の 推進	②小学校・ 中学校教育 の充実	ひょう がっ子学 力向上推 進事業	学校教 育課	<p>[取組内容] 少人数教育非常勤講師を5名配置します。 学校支援訪問や学力向上に係わる研修会等の充実を図ります。 諸学力調査の結果を活用した取組の充実を図ります。</p> <p>[上半期] 学力向上に係わる年間計画を作成・周知します。 諸学力調査の結果分析と改善計画に関するヒアリングを行います。 全教職員と講師対象の授業力向上に係わる研修会を行います。</p> <p>[下半期] 学力向上の取組や進捗状況に関するヒアリングを行います。 学校のニーズをより踏まえた学校支援訪問の在り方について検討します。</p>	計画どおり	<p>国や県の学習状況調査終了後、各学校において採点・分析を行い、課題解決への対策を講じてきたことで、初めて国語・算数の合計が全国平均を上回る結果となりました。</p> <p>また、各学校の研究主任を対象に、学力向上ヒアリングを実施し、各学校の学力向上の取組状況を見届けました。</p> <p>さらに、教員一人一人の授業改善を目指した学校訪問の充実を図ることができました。</p>	260
			学校ICT 環境整備 事業(小・ 中学校)	学校教 育課	<p>[取組内容] 学校の校内ネットワークに接続された、教師用PCを段階的に更新し、校務支援システムが効果的に活用できるよう環境を整えます。また、全小学校において、プログラミング教育の推進のためのモデルカリキュラムを作成します。</p> <p>[上半期] ICTを活用した効果的な授業を行うため、ハード・ソフトの操作研修を行います。</p> <p>[下半期] 教師用PCの段階的な更新を行います。 プログラミング教育のモデルカリキュラムの作成を行います。</p>	計画どおり	<p>教師用パソコンを年次的に更新したほか、校務支援システムを活用し、業務の負担軽減を図りました。 令和2年度から始まるプログラミング教育について、市教育研究所においてカリキュラムの作成や授業の在り方の研究を実施しました。</p>	253・254

				就学支援委員会・通学区審議会	学校教育課	<p>[取組内容] 学校の適正配置について、児童生徒数や地区人口の推移、各学校の課題等を整理し、調査研究を行います。</p> <p>[上半期] 調査研究を行います。</p> <p>[下半期] 必要に応じて、他教育委員会への聞き取りやアンケートなどを行います。</p>	計画どおり	児童生徒数の将来推計や学校再編の在り方等、調査研究を行いました。	247
	1 教育文化	1-1 生きる力を育む教育の推進	②小学校・中学校教育の充実	外国語教育推進事業  小学生英会話研修事業	学校教育課	<p>[取組内容] 小学校の外国語活動のさらなる充実に取り組みます。</p> <p>[上半期] 7名のALTの適切な配置と効果的な活用を図ります。アメリカハワイ州のモミラニ小学校との交流を実施します。</p> <p>[下半期] 中1全員を対象として英検5級以上の資格取得を目指します。 (目標値:5級合格率80%以上)</p>	計画どおり	<p>中学校第1学年を対象とした英語検定では、5級の合格率が76.5%となりました。</p> <p>7名のALTを配置し、小学校外国語活動、外国語科の充実を図りました。</p> <p>ハワイ州モミラニ小学校との交流事業を通して、豊かな国際感覚や実践的コミュニケーション能力の育成を図るために、市内の小中学生を派遣し、モミラニ小学校の子どもたちとの交流や家庭でのホームステイ等を体験させました。</p>	257・262
				キャリア教育推進事業	学校教育課	<p>[取組内容] 「よのなか先生」の効果的活用を図り、「よのなか教室」の充実を図ります。 キャリア教育に係わる研修会等を開催・支援します。</p> <p>[上半期] キャリア教育推進懇話会の準備委員会へ出席します。 月2回のキャリア教育センター会議に出席します。 年2回のキャリア教育担当者会を実施します。</p> <p>[下半期] 企業等による出前授業を実施し、地域・PTA、企業等との連携を強化します。 「よのなか花まる先生」による学習支援を行います。</p>	計画どおり	<p>月2回、キャリア教育支援センター会議に継続的に出席し、キャリア教育に係る研修を進めました。</p> <p>子どもたちの社会的・職業的自立の基礎となる能力や態度を育てるために「よのなか教室」の充実を図り、子どもたちが学校外の人材の話を聞いたり、ともに活動したりすることで、将来の生き方や学ぶ意欲を高めました。</p> <p>「よのなか花まる先生」を活用し、小学校3年生を中心に、学習進度に応じた支援を行いました。</p>	261

				読書活動 充実事業	学校教育課	<p>[取組内容] 学校図書館司書を有償ボランティアとして配置することにより、図書室の環境を整備し、活動を充実させ、図書室の利用増と読書冊数増をめざします。</p> <p>[上半期] 学校図書館司書を対象とした研修を小中学校で各1回ずつ行い、学校図書室の環境整備や児童生徒の読書意欲を高める活動等の充実を図ります。</p> <p>[下半期] 読書意欲や読書冊数を調査し、学校図書館司書導入の成果の検証を図ります。</p>	計画どおり	<p>7名の学校図書館司書を配置し、取組についての情報交換等を行うことにより、各学校の学校図書館の環境整備や様々な読書活動の充実に努めました。</p> <p>小学校・中学校と段階があがるにつれ、読書から遠ざかる傾向があり、一人一人の読書量が県の平均と比べると、少ない状況が続いているが、環境整備が進み、児童生徒が学校図書館に通いやすい空間をつくるできています。</p>	250・270・271
	1-2 魅力ある教育体制や環境の充実	④ 安全で安心な教育環境の充実	[H30国補正]小学校空調整備事業	教育総務課	<p>[取組内容] 細島小学校を除く小学校の普通教室へエアコンを整備します。</p> <p>[上半期] エアコン及び電源工事を実施します。</p>	完了	<p>細島小学校を除く全ての小学校の普通教室にエアコンを9月末までに整備しました。(10月より稼働)</p>	244	
			[H30国補正]中学校空調整備事業	教育総務課	<p>[取組内容] 中学校の普通教室へエアコンを整備します。</p> <p>[上半期] エアコン及び電源工事を実施します。</p>	完了	<p>全ての中学校の普通教室にエアコンを9月末までに整備しました。(10月より稼働)</p>	246	
1 教育文化	1-2 魅力ある教育体制や環境の充実	④ 安全で安心な教育環境の充実	細島小学校改築事業	教育総務課	<p>[取組内容] 細島小学校の校舎は、耐震性が低く安全性が確保できません。また、周辺の公共建物も老朽化が激しいことから細島小学校については公民館等を含めた複合施設として平成30年度は、地元協議をおこない基本設計を完了しました。本年度においては実施設計・地質調査をおこない、次年度以降の整備に繋がります。</p> <p>[上半期] 平成30年度の基本設計を基に再度地元協議をおこない実施設計を進めます。</p> <p>[下半期] 上半期に引き続き、次年度発注に向け実施設計を進めます。</p>	計画どおり	<p>平成30年度の基本設計を基に実施設計及び地質調査を計画通り完了することができました。</p> <p>実施設計においては、学校関係者と詳細な協議を進めることができました。</p> <p>また、令和3年度に解体予定である既存校舎の外部塗装に有害物質が含まれていないか科学調査を実施しました。</p>	245	

1-3 地域が一体 となった青 少年の育成	①青少年教 育の充実	子ども土 曜教室事 業	文化生 涯学習 課 (中央 公民 館)	<p>[取組内容] 各公民館主催で6月から1月までの8ヶ月間で、例年ど おり8回の講座を実施しますが、参加者の増加について 検討を行います。 公立7公民館で小学校区毎に開設時期、地域性を考 え、世代間交流等も取り入れながら、各教室ごとに特徴 のあるプログラムを実施します。 郷土愛を育むために「ふるさと日向市について学ぶ」こ とをテーマとした講座を実施します。 7つの教室間の交流実施を図ります。11月に全教室を 集めて特別講座を実施予定</p>	計画どおり	<p>7地区公立公民館主催で6月から 1月までの8ヶ月間に、各教室8回 の講座を実施しました。各教室と も地域の特性を踏まえ、世代間交 流等も取り入れながら、特徴のある プログラムを実施しました。 また、11月には、日向市のお宝を 再発見するとともに校区間を越えた 児童同士の交流を図ることを目的 に、全体教室「若山牧水の功績をを 学ぶクイズ大会及び玉入れ大会」を 実施しました。 【登録者数】123人</p>	293
		ふるさと 再発見！ 子どもの 夢実現サ ポート事 業	文化生 涯学習 課	<p>[取組内容] ふるさと再発見事業をとおして、ふるさと日向市の良 さを知るとともに、優れた芸術や作品に触れることで感性 を磨く契機とするが、市職員も同行し実態の把握に努 め、ふるさとに愛着を持ってもらうためには、どのような 展開が必要かを見極めます。 夢サポート事業では、前年度の反省をふまえ、多種多 様な申し込みがあるよう、広報活動に努めるとともに、応 募しやすいよう事業内容の改善を図っていきます。</p>	完了	<p>【ふるさと再発見事業】 市内の小学校6年生と中学校3年 生を対象に、市内の文化施設等 を見学し、日向市が生んだ偉人の歴 史を学んだり、優れた芸術を鑑賞し 感受性を高め、ふるさとにも素晴ら しい資源があることを学びました。 【夢サポート事業】 市内の中学生12名より応募があ り、うち3名が選考され、それぞ れの夢に向かってチャレンジする取 組みを支援しました。</p>	281
1-7 スポーツ活 動の推進と 環境づくり	③競技ス ポーツの推 進	競技ス ポーツ推 進事業	スポー ツ振興 課	<p>[取組内容] 指導者を対象にした講演会等の実施や指導者間の ネットワークの構築を推進する。また、体育協会加盟団 体のうち3競技団体に委託し、競技別に小学生、中学 生、高校生を対象に、強化練習を実施し、競技力の向上 を図ります。</p> <p>[上半期] 講演会等を1回開催します。 体育協会加盟団体から選定し、委託契約を締結しま す。</p> <p>[下半期] 講演会等及び委託事業の報告会を1回開催します。</p>	完了	<p>指導者等を対象にした講演会は、 富島高等学校野球部の濱田登監 督を講師に迎え、一度の実施に終 わりました。</p>	299

1-2 元気な若者(ワケモン)“未来”づくりプロジェクト					令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
1 教育文化	1-1 生きる力を育む教育の推進	④高校や大学等との連携強化	放送大学支援事業	文化生涯学習課	<p>[取組内容] 放送大学宮崎学習センター振興協議会が行う宮崎学習センターの支援事業に対して助成します。自主学級活動の開設説明会で案内したり、各種公開講座について広く知らせることで、宮崎学習センターの取り組みに関心を持ってもらうことにつながるため、振興協議会と連携を図り、入学者の増加に努めていきます。あわせて、リカレント教育の重要性についても、様々な場面を通じてお知らせしていきます。 宮崎学習センターに入学した市民に対し、入学金の2分の1を補助します。</p> <p>[上半期] 宮崎学習センター振興協議会支援、入学金の助成</p> <p>[下半期] 入学金の助成</p>	完了	<p>・放送大学宮崎学習センター振興協議会が行う宮崎学習センターの支援事業に対して助成を行い、協議会の活動を活性化させることにつながることができました。また、協議会活動において、入学者の増加につながるための広報活動も行いました。 ・宮崎学習センターに入学した市民に対し、入学金の2分の1を補助する制度を活用し、申請者が前年度の7名から14名に増加しました。</p>	277
1-3 ふるさと“発見”プロジェクト					令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
1 教育文化	1-1 生きる力を育む教育の推進	②小学校・中学校教育の充実	牧水教育事業	学校教育課	<p>[取組内容] 牧水かるた大会の充実を図ります。</p> <p>[上半期] 年末の牧水かるた大会開催に向けて、準備を行います。</p> <p>[下半期] 牧水かるた大会を開催します。</p>	計画どおり	<p>牧水かるた大会を通して、児童生徒が郷土の歌人「若山牧水」の短歌に親しむとともに、短歌に関する興味を高め、国語力向上の契機とすることができました。</p>	248
			教育振興に要する経費(小・中学校)	学校教育課	<p>[取組内容] 全小中学校(特別な事情のある学校を除く)において、「弁当の日」を実施します。 栄養教諭の派遣による食育授業の充実を図ります。</p> <p>[上半期] 食育授業の希望調査を行い、栄養教諭による食育授業を全小中学校で実施します。</p> <p>[下半期] 「弁当の日」(特別な事情のある学校を除く)の調査を実施します。</p>	完了	<p>「弁当の日」は全ての小中学校(特別な事情のある学校を除く)において、年に1~3回実施し、栄養教諭を派遣して食育授業を行うなど、学校と連携した食育の推進を図ることができました。</p>	270・271

		1-2 魅力ある教育体制や環境の充実	③学校給食の充実	給食調理に要する経費(学校給食センター)	学校給食センター	<p>[取組内容] 調理・搬送委託事業者、学校給食会と連携し、市立幼稚園・小中学校へ安全で安心な学校給食を安定して提供するとともに、地元で採れる食材を使った地産地消の推進に努めます。</p> <p>[上半期・下半期] 調理に使用する包丁など消耗品を計画的に購入し、安全・安心な給食の円滑な提供を進めます。</p>	その他	<p>・3月の給食提供は、小中学校の臨時休業のため中止となりました。市立幼稚園では、休園措置は執られませんでした。給食の提供は行われず、お弁当持参となりました。それ以前の4月から2月までの給食提供は、予定通り行われました。</p> <p>・青果物購入額の日向市産の占める割合は61.4パーセント。17品目となりました。</p> <p>・調理に使用する消耗品の購入は予定通り行いました。</p>	272
		1-6 地域文化の保存・継承・活用	②文化財等の保存・継承・活用	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業(補助・単独)	文化生涯学習課	<p>[取組内容] 美々津重伝建地区における建造物等の修理・修景を行うことで、伝統的建造物の保存と景観の維持を図り、美々津の素晴らしい町並みを市内外にPRします。</p> <p>日向市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく修理・修景の補助  国庫補助事業 立磐神社ほか2件  市単独補助事業 高橋家ほか3件</p>	完了	<p>建造物等の修理・修景を行い、伝統的建造物の保存と景観の維持が図られました。</p> <p>国庫補助事業 3件  市単独補助事業 5件</p>	290・291
				文化財の保存と活用に要する経費	文化生涯学習課	<p>[取組内容] 日向市に存在する指定文化財等の保存と活用を図るとともに、新たな文化財や史跡の調査を行い、本市の歴史の解明に寄与します。</p> <p>・山下遺跡発掘調査</p>	完了	<p>山下遺跡の発掘調査を実施し、歴史研究の貴重な資料となりました。</p>	289
	1 教育文化	1-6 地域文化の保存・継承・活用	③地域の先人の顕彰と活用	牧水顕彰事業	文化生涯学習課	<p>[取組内容] 若山牧水の顕彰と文化の振興に寄与するため、「牧水・短歌甲子園」・「牧水祭」・「青の国若山牧水短歌大会」・「マスターズ短歌甲子園」を継続実施するほか、高森文夫顕彰事業の支援を行います。各牧水顕彰事業の実施にあたっては、多くの市民に参加していただけるよう情報発信を強化するとともに、短歌の魅力にふれていただけるような取り組みを盛り込みます。</p> <p>[上半期] 「牧水・短歌甲子園」の開催 8月17日・18日  「牧水祭」の開催 9月17日</p> <p>[下半期] 「マスターズ短歌甲子園」の開催 12月22日  若山牧水賞関連事業等他団体実施事業への協力・参加</p>	完了	<p>「牧水・短歌甲子園」には、1都11県から過去最高の54チームの申し込みがあり、大会当日も積極的な情報発信の結果、例年以上の観覧者数でした。</p> <p>「牧水祭」、「マスターズ短歌甲子園」とも事業は完了しましたが、今後、参加者数等増やす取り組みが求められます。</p>	292

【重点戦略3】笑顔で暮らせるまちづくり戦略

若者も安心して住み続けられるまちをつくります。

3-2 笑顔で暮らせる“健康長寿・スポーツ推進”プロジェクト					令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
1 教育文化	①スポーツ指導者・団体等の支援	①スポーツ指導者・団体等の支援	スポーツ指導者・団体等支援事業	スポーツ振興課	<p>[取組内容] スポーツアドバイザーやスポーツ推進委員による関係機関との連携やスポーツ教室を開催します。また、体育協会をはじめ、関係機関の活動を支援します。</p> <p>[上半期] 各種スポーツ教室を計19回開催します。</p> <p>[下半期] 各種スポーツ教室を計19回開催します。</p>	完了	スポーツ教室については、スポーツ推進委員の協力を頂き、47教室、856名の参加者で実施しました。	296
3-3 安心して産み育てる“みんなで子育て”プロジェクト					令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
1 教育文化	1-3 地域が一体となった青少年の育成	①青少年教育の充実	放課後子ども教室推進事業	文化生涯学習課	<p>[取組内容] 学校の放課後に小学校等を利用し、地域住民の参画を得て子どもたちと行う勉強、屋外活動、文化活動などの取り組みを支援します。また、サポーターの協力を得て、七夕やクリスマスなど季節にあった行事を積極的に取り入れていきます。 サポーターの資質向上のための研修会に積極的に参加します。</p> <p>平岩小、細島小、塩見小、美々津小、寺迫小、東郷学園(2教室)にて開設</p>	完了	平岩小、細島小、塩見小、美々津小、寺迫小、東郷学園(2教室)にて開設をし、サポーターの協力を得て、放課後における児童の安全で安心して過ごすことのできる居場所をつくることができました。 登録児童数:216人	280

## その他に取組む重点事業

( 教育委員会 )

基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
1 教育文化	1-1 生きる力を育む教育の推進	①幼児教育の充実	学びをつなぐ幼・保・小連携事業	学校教育課 こども課	<p>[取組内容] 日向市スタートカリキュラムを活用して、幼保小の円滑な接続を図ります。</p> <p>[上半期] 日向市スタートカリキュラムを活用して、幼保小の接続期の充実を図ります。幼保小中連携に関わる研修を実施します。</p> <p>[下半期] スタートカリキュラムを活用した取組を振り返り、成果や課題を把握します。 成果や課題をもとに、カリキュラムを修正し、次年度の取組の参考にします。幼保小中連携に関わる研修を実施します。</p>	計画どおり	<p>平成30年度に作成したスタートカリキュラムを、各学校の実態に応じて教育課程に位置付け、第1学年の担任の取り組みだけではなく、小学校生活6年間を支えるカリキュラムであることを教職員全体で理解し、取り組みを充実させました。</p> <p>幼保小中連携に関わる研修を定期的に行い、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの接続等について研究を行いました。</p>	255
		②小学校・中学校教育の充実	小中連携・一貫推進事業(ソフト)	学校教育課	<p>[取組内容] 日向ならではの小中一貫教育をさらに推し進めます。</p> <p>[上半期] 学校運営協議会において、各中学校区の小中一貫教育グランドデザインを周知します。 小中一貫教育連絡協議会を実施します。 小中一貫教育アンケート等の結果から成果と課題を整理します。</p> <p>[下半期] 小中一貫教育のこれまでの成果と課題をもとに、今後の各学校の小中一貫教育の在り方について、地域の方々と共有します。 小中一貫教育連絡協議会を実施します。</p>	計画どおり	<p>小中一貫連絡協議会において、各学校のグランドデザインをもとに、各校区で目指す学校像や子どもの姿を作成し、成果と課題の整理を行いました。</p>	256
			コミュニティ・スクールに要する経費	学校教育課	<p>[取組内容] コミュニティ・スクールの体制を確立するとともに、地域と一体となってよりよい学校づくりを目指し、「ひゅうが学びの学校」の実現に向けて取り組みます。</p> <p>[上半期] 小中一貫教育連絡協議会等において、コミュニティ・スクールについての情報交換や進捗状況の確認を行います。</p> <p>[下半期] コミュニティ・スクールの成果と課題を整理します。</p>	計画どおり	<p>全小中学校において、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を設置し、地域と一体となって児童生徒を育成する体制を整えました。</p>	258

		③特別支援教育の充実	障がいのある児童生徒の教育の充実に要する経費	学校教育課	<p>[取組内容] 小中学校への特別支援教育支援員の適正な配置を行うとともに、就学前の幼児も通うことができる通級指導教室「ひなた」の適切な運営と支援の充実に図ります。</p> <p>[上半期] 就学相談を行い、支援の必要な児童の状況を把握します。</p> <p>[下半期] 就学支援委員会を実施し、一人ひとりが生かされる就学支援へとつなげていきます。</p>	計画どおり	<p>[取組内容] 小中学校への特別支援教育支援員の適正な配置を行い、就学前の幼児も通うことができる通級指導教室「ひなた」の適切な運営と支援の充実に図りました。</p> <p>[上半期] 就学相談を行い、支援の必要な児童の状況を把握しました。</p> <p>[下半期] 就学支援委員会を実施し、一人ひとりに対して適切な就学支援へとつなげました。</p>	266
1 教育文化	<p>1-1 生きる力を育む教育の推進</p> <p>1-2 魅力ある教育体制や環境の充実</p>	②小学校・中学校教育の充実	<p>・教育振興に要する経費（小・中学校）</p> <p>・スクールサポート事業</p>	学校教育課	<p>[取組内容] 各学校が策定しているいじめ防止のための「きずなプラン」を基にした取組の充実に図るとともに、より実効性のある組織の構築に向けて、学校との連携を強化します。また、関係機関との連携により、児童生徒の相談支援の充実に図ります。</p> <p>[上半期] 毎月のアンケートと教育相談を実施し、いじめや虐待の把握に努めます。 適応指導教室の指導員が月1回学校訪問を行い、不登校等の未然防止や情報共有を図ります。 スクールソーシャルワーカーを市で配置し、学校の要請に応じて事案の対応に努めます。</p> <p>[下半期] 毎月のアンケートと教育相談を実施し、いじめや虐待の把握に努めます。 適応指導教室指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携して、不登校及び不登校傾向の児童生徒の学校復帰を目指します。 関係機関との情報交換等を充実させます。</p>	完了	<p>各学校は毎月、いじめや学校生活に係るアンケートを実施し、いじめや虐待等の未然防止に努めました。</p> <p>適応指導教室に通級している生徒が在籍する学校には、指導員が月1回学校を訪問し、情報交換を行うとともに、それ以外の学校についても、学期1回の学校訪問を行い、新たな不登校を生まない未然防止の取り組みのための助言を行いました。</p> <p>スクールソーシャルワーカーは、児童生徒の支援を行うのみならず、保護者や関係者との連絡調整に努めました。</p> <p>日向東臼杵いじめ問題対策専門家委員会において、専門的な立場から助言をいただくとともに、各学校のきずなプランを点検し、改善を図りました。</p>	270・271・252

1-2 魅力ある教育体制や環境の充実	②児童生徒の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学時健康診断に要する経費</li> <li>・保健体育の充実に要する経費</li> <li>・安全教育の推進に要する経費</li> <li>・学校教育保健一般事務費</li> </ul>	学校教育課	<p>[取組内容] 各種学校健診、就学時健診を実施し、結果に基づき健康管理、保健指導の充実を図ります。</p> <p>[上半期] 関係機関と連携し、スムーズな健診実施に努めます。健診を通して、児童生徒の健康状態や学校における健康課題を把握します。</p> <p>[下半期] 健診結果を活用し、児童生徒の健康課題解決に向け、個別の健康管理(保健指導、治療勧奨)や児童生徒、保護者を含めた予防啓発を行います。</p>	計画どおり	<p>[取組内容] 各種学校健診、就学時健診を実施し、結果に基づき健康管理、保健指導の充実を図りました。</p> <p>[上半期] 関係機関と連携し、スムーズな健診実施に努め、また健診を通して、児童の健康状態や学校における健康課題の把握に努めました。</p> <p>[下半期] 健診結果を活用し、児童生徒の健康課題解決に向け、個別の健康管理(保健指導、治療勧奨)や児童生徒、保護者を含めた予防啓発を実施しました。</p>	267・268・269・423
	③学校給食の充実	安全衛生対策に要する経費(学校給食センター)	学校給食センター	<p>[取組内容] 施設及び職員の衛生保持に係る資材購入及び法定検査等を行い、衛生的な施設・作業環境を整備します。また、食物アレルギーを持つ児童生徒等へ安全で安心な学校給食を提供するために、アレルギー対応方法の変更等について、アレルギー検討委員会において協議します。</p> <p>[上半期] 衛生管理・保持に関する消耗品等の計画的購入、法定検査等を実施します。 アレルギー検討委員会を開催します。</p> <p>[下半期] 衛生管理・保持に関する消耗品等の計画的購入、法定検査等を実施します。 「大量調理施設管理マニュアル」に規定された調理従事者等のノロウイルス検査(PCR法)を実施します。</p>	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生保持に係る資材を計画的に購入し、衛生的な施設、作業環境を維持しました。</li> <li>・アレルギー対応検討委員会内に、学校の養護教諭、給食主任の代表者、栄養教諭、センターの職員で構成する作業部会を設置しました。5回の会議を開催し、対象品目の限定、対応内容の変更、手引き、調査様式等の見直し作業を行いました。</li> <li>・食品検査、検便検査、ノロウイルス検査、水質検査等も予定通り行いました。</li> </ul>	273

			給食調理に要する経費(学校給食センター)	学校給食センター	<p>[取組内容]          厳しい衛生管理や地産地消を含めた食材の創意工夫など、学校給食に関する広報に努め、食育の推進を図ります。</p> <p>[上半期]          4月～11月の期間に、市内小中学校や各種団体の見学・試食を受け入れます。</p> <p>[下半期]          2学期・3学期に、給食に関わる生産者・調理員・栄養士等で学校を訪問し、「地産地消交流学校給食会」を実施します。          1月の全国学校給食週間に合わせて、学校給食作品展を実施します。</p>	計画どおり	<p>・4月から11月まで小学校、保育園、家庭教育学級など20団体の見学試食を受け入れました。徹底した衛生管理の下、調理が行われ、学校、幼稚園に提供されていることを理解していただきました。</p> <p>・地産地消交流学校給食会は2学期は予定通り実施できましたが、3学期2月27日実施予定だった学校での開催は、新型コロナウイルス感染症対策として中止としました。</p> <p>・作品展は2月8日から16日の日程で実施しました。</p>	272
1 教育文化	1-3 地域が一体となった青少年の育成	①青少年教育の充実	地域教育力活性化推進事業	文化生涯学習課	<p>[取組内容]          前年度より多くの団体からの申請があるよう広報活動に努め、本事業の目的である世代間交流活動などとおして、子どもたちの豊かな心とたくましく生きる力の育成を図ります。</p> <p>[上半期]          地域教育力活性化推進事業受託団体募集、委託契約、児童生徒健全育成事業補助金交付決定、活動への助言、実施状況確認</p> <p>[下半期]          地域教育力活性化推進事業活動への助言、実施状況確認</p>	完了	<p>・地域教育力活性化事業については、世代間交流活動をおとして、子どもたちの健全育成に寄与しましたが、申請団体が前年度に比べ減少しました。</p> <p>・児童生徒健全育成事業については、各中学校区において、学校間や地域との連携を図り、効果的な活動ができました。</p>	279
	1-4 社会教育の推進	③自主学級活動の充実	自主学級事業	文化生涯学習課	<p>[取組内容]          家庭教育学級、高齢者学級、女性学級の活動を通して、地域社会の課題を見つけ、解決するために継続的・計画的に自主的に学ぶ場を支援し、地域における人材育成及びリーダーを養成します。学級長を集めての学級長会を開催し、他学級の取り組みを参考にしたり、課題の共有を行うことで効果的な学級運営につなげていく。</p> <p>[上半期]          説明会の開催、事業委託契約、活動への助言、実施状況確認</p> <p>[下半期]          活動への助言、実施状況確認</p>	完了	<p>自主学級活動をおとして、各年代が抱えている課題の解決や子どもたちの健全育成を図るための学習を行いました。</p> <p>特に家庭教育学級においては、学級長を集めての学級長会を開催し、情報の共有を図り、各学級運営の参考とすることができました。</p> <p>実施学級数：44</p>	285

1-5 図書館サービスの充実	①図書館機能の充実	図書館サービス・資料の充実に要する経費	図書館	<p>[取組内容]          図書資料、視聴覚資料、郷土資料等の収集・整理・保存を行います。          インターネット閲覧用パソコンの設置による調べ学習の支援を行います。          レファレンスサービスの充実を図ります。          インターネットによる図書の予約・リクエスト等を通じた図書館サービスの充実を図ります。          郷土史、若山牧水に関する蔵書充実や企画展示を行います。          図書館における飲み物持ち込みスペースの拡充・試行を行います。</p> <p>[通年]          夏休み期間等の飲食許可スペースの試行</p>	計画どおり	<table border="1"> <tr><td colspan="2">(本館、地区公民館図書室)</td></tr> <tr><td>○入館者</td><td>140,891 人</td></tr> <tr><td>○利用者</td><td>45,947 人</td></tr> <tr><td>○貸出冊数</td><td>227,043 冊</td></tr> <tr><td>○図書受入数(雑誌・AV除く)</td><td>5,466 冊</td></tr> <tr><td>○蔵書数(雑誌・AV除く)</td><td>186,158 冊</td></tr> <tr><td>○レファレンス</td><td>902 件</td></tr> <tr><td>○調べ学習用パソコン</td><td>497 件</td></tr> <tr><td>○予約</td><td>13,130 件</td></tr> <tr><td>○リクエスト</td><td>1,464 件</td></tr> <tr><td>○企画展示</td><td>7 回</td></tr> <tr><td>○飲食スペース</td><td></td></tr> <tr><td>8月平日、</td><td></td></tr> <tr><td>12月22日～2月29日平日、土日実施</td><td></td></tr> </table>	(本館、地区公民館図書室)		○入館者	140,891 人	○利用者	45,947 人	○貸出冊数	227,043 冊	○図書受入数(雑誌・AV除く)	5,466 冊	○蔵書数(雑誌・AV除く)	186,158 冊	○レファレンス	902 件	○調べ学習用パソコン	497 件	○予約	13,130 件	○リクエスト	1,464 件	○企画展示	7 回	○飲食スペース		8月平日、		12月22日～2月29日平日、土日実施		274
(本館、地区公民館図書室)																																			
○入館者	140,891 人																																		
○利用者	45,947 人																																		
○貸出冊数	227,043 冊																																		
○図書受入数(雑誌・AV除く)	5,466 冊																																		
○蔵書数(雑誌・AV除く)	186,158 冊																																		
○レファレンス	902 件																																		
○調べ学習用パソコン	497 件																																		
○予約	13,130 件																																		
○リクエスト	1,464 件																																		
○企画展示	7 回																																		
○飲食スペース																																			
8月平日、																																			
12月22日～2月29日平日、土日実施																																			
	②読書活動の推進	・児童サービスに要する経費 ・生涯学習ボランティア(図書館)の育成事業	図書館	<p>[取組内容]          ブックスタート運動やおはなし会の充実を図ります。          子ども読書の日「わくわくとしょかん」の開催、学校でのおはなし会を行います。          図書館ボランティアの育成を通して市民との協働による図書館づくりを行います。</p> <p>[通年]          ブックスタートツープラス(新規)の実施</p>	計画どおり	<table border="1"> <tr><td>○おはなし会参加</td><td>5,309人</td></tr> <tr><td>○ブックスタート</td><td>418人</td></tr> <tr><td>○ブックスタートプラス</td><td>431人</td></tr> <tr><td>○ブックスタートツープラス</td><td>457人</td></tr> <tr><td>○わくわくとしょかん</td><td>17人</td></tr> <tr><td>4月22日 寺迫幼稚園</td><td></td></tr> <tr><td>○上映会</td><td>111人</td></tr> <tr><td>○図書館まつり 春</td><td>1,432人</td></tr> <tr><td>〃 秋</td><td>1,305人</td></tr> </table>	○おはなし会参加	5,309人	○ブックスタート	418人	○ブックスタートプラス	431人	○ブックスタートツープラス	457人	○わくわくとしょかん	17人	4月22日 寺迫幼稚園		○上映会	111人	○図書館まつり 春	1,432人	〃 秋	1,305人	275・276										
○おはなし会参加	5,309人																																		
○ブックスタート	418人																																		
○ブックスタートプラス	431人																																		
○ブックスタートツープラス	457人																																		
○わくわくとしょかん	17人																																		
4月22日 寺迫幼稚園																																			
○上映会	111人																																		
○図書館まつり 春	1,432人																																		
〃 秋	1,305人																																		
1-7 スポーツ活動の推進と環境づくり	③競技スポーツの推進	全国高等学校総合体育大会南部九州大会推進事業(ソフトボール)	スポーツ振興課	<p>[取組内容]          全国高等学校総合体育大会南部九州大会を実施します。</p> <p>[上半期]          実行委員会事務局の職員体制も充実させ、万全な状態で大会を迎えます。また、5月末までに関連施設の修繕工事を終了させるとともに、プレ大会を重ねながら、大会当日を迎えることとします。</p> <p>[下半期]          次年度の開催自治体へノウハウを引き継ぎます。</p>	完了	女子大会4日間、男子大会は台風のため3日間の開催となりましたが、多数スタッフの協力の下、大会を無事終了することができました。	298																												

1 教育文化	1-8 人権・平和 の尊重	①人権・同 和教育の推 進	・同和教 育の充実 に要する 経費 ・社会同 和教育集 会所新財 市会館管 理運営費	・学校 教育課 ・地域 コミュ ニ ティ課	<p>[取組内容] 「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」にしたがい、文化生涯学習課、地域コミュニティ課同和行政推進室と連携し、同和教育をはじめとする人権教育の充実に取り組みます。</p> <p>[上半期] 教育集会所での活動や、日向市人権・同和教育研究大会に取り組みます。</p> <p>[下半期] 教育集会所や各種研究大会、講演会等で人権問題に関する学びを深めます。</p>	計画どおり	<p>教育集会所での解放子ども会活動や市人権・同和教育研究大会を開催し、人権教育に対する理解の促進を図りました。</p> <p>また、各種研究大会への参加や各学校における人権・同和教育の実践報告会を通して、人権問題に関する学びを深めました。</p>	422・420
—	市施設管理 運営費	教育施設管 理運営費	日向市学 校給食セ ンター管 理運営費	学校給 食セン ター	<p>[取組内容] 「学校給食衛生管理基準」「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づいた適正な運営に努めるとともに、施設管理経費削減に取り組みます。</p> <p>[通年] 調理業務受託業者、栄養教諭、市職員の三者による綿密な打ち合わせを実施し、情報の共有化、危機意識の醸成を図ります。</p> <p>効率的な施設運営を行い、経費削減に努めます。</p>	計画どおり	<p>・日常的に調理業務受託業者、栄養教諭、市職員が、危機意識を共有し食材受入検収から、調理作業中、調理後の器具洗浄・保管に至るまで徹底した衛生管理を行うことで安全安心な給食を提供しました。</p> <p>・光熱水費については、受託事業者とともに常に節約の意識をもって業務につきました。特に電気については、令和2年1月から庁舎外11施設で使用する電力の調達の入札により決定した新電力に切り替えるなど経費節減の取組みを始めました。</p>	429

[様式1-4]

## 行財政改革大綱に基づく行動計画

( 教育委員会 )

大区分	中区分	小区分 (実施項目)	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果
3. 持続可能な財政 基盤の強化	1. 経営視 点に立った 財政運営	28④. (公 財)日向文 化振興事業 団の経営健 全化	文化生涯 学習課	[取組内容] (公財)日向文化振興事業団】第三セクター改革プラン (経営健全化方針)に則り、文化振興事業の強化や貸 館事業の促進を推進し、運営委員会において事業内容 の確認や検討を行います。 月1回運営協議会を実施 年1回企画評価委員会を実施	完了	毎月運営協議会を開催し、事業内容について情報共有を行うとともに、 事業実施の際は、収益向上に向け、経費の縮減に取り組みました。しか し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設利用キャンセルや貸館自粛 の影響で、収益(施設利用料金収入)が減少しました。